波佐見町
地域公共交通
利便増進実施計画

令和8年7月時点

波佐見町・佐世保市・武雄市・嬉野市・川棚町

目　次

序章　はじめに **1**

１　計画の趣旨 1

第１章　地域公共交通の基本方針 **2**

１　地域公共交通の基本的な考え方 2

２　本計画の実施区域 7

３　事業の実施予定期間 8

第２章　地域公共交通の再編方針 **9**

再編方針１　「佐世保・嬉野線」の再編 9

再編方針２　かわたな・はさみタウンバスの本格運行 10

再編方針３　予約制乗合交通の本格運行 11

第３章　利便増進事業の内容及び実施主体 **12**

１　佐世保・嬉野線の再編 13

２　かわたな・はさみタウンバスの本格運行 21

３　予約制乗合交通「のんなっせ号」の本格運行 27

序章　はじめに

1　計画の趣旨

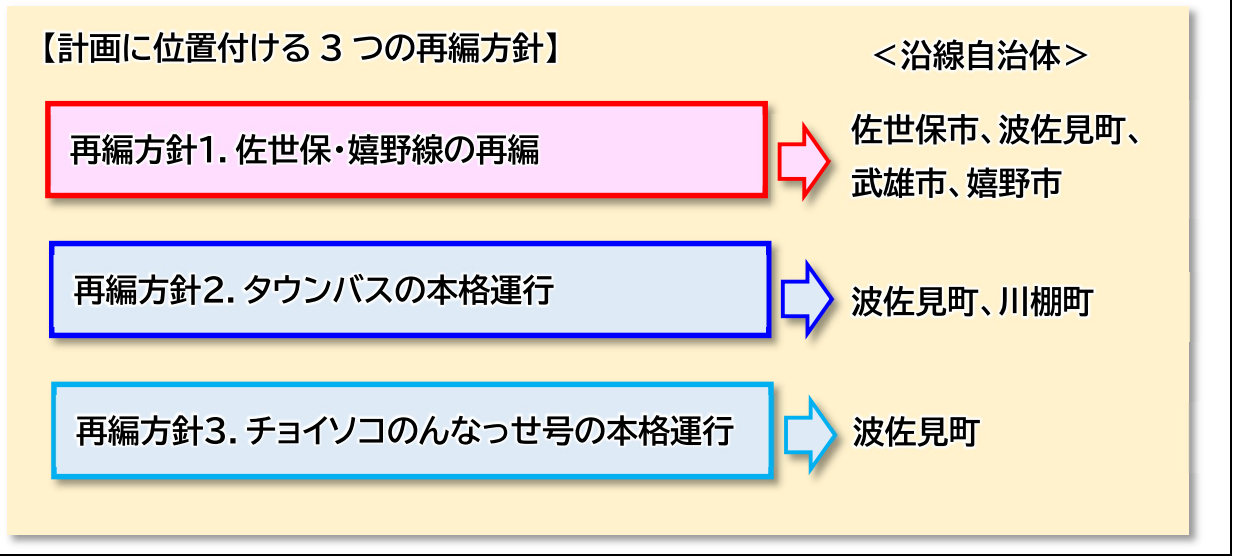
本町の人口は年々減少しており、令和 2 年（2020 年）時点で 14,291 人、高齢化率 32.2%であり、このまま推移すると、令和 32 年（2050 年）には 9,942 人に減少し、高齢化率は 42.1%と人口減少・高齢化の更なる進展が予測されている。

地域公共交通を取り巻く環境においては、鉄道を有していない本町における路線バスや予約制乗合交通が担う役割は大きいものの、これまでの人口減少・少子高齢化の進展に加え、公共交通利用者数の減少や収支状況の悪化、バス路線の減便・廃止、運転士自体の人材不足など依然として厳しい状況にある。また、2024 年 4 月に施行された労働基準法の改正による 2024 年問題への対応など、新たな課題への対応も必要となっている。

また、令和 6 年 9 月に西肥自動車株式会社より「川棚ー内海線」の廃止通告を受け、関係する川棚町との市町村有償運送事業による廃止代替路線（かわたな・はさみタウンバス）の実証運行を令和 7 年 4 月より開始している。同様に、国庫補助路線である「佐世保ー嬉野線」についても廃止の懸念があり、鉄道駅を有さない本町にとって、佐世保方面の唯一の公共交通路線の維持が喫緊の課題となっている。

そのため、本計画は、令和 6 年度に策定した「波佐見町地域公共交通計画」、佐世保・嬉野線やかわたな・はさみタウンバスの沿線自治体（佐世保市、武雄市、嬉野市、川棚町）の地域公共交通計画を踏まえ、地域間幹線である「佐世保ー嬉野線」の将来にわたる利便増進、実証運行中の廃止代替路線「かわたな・はさみタウンバス」の本格運行への移行、同じく実証運行中の予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」の本格運行への移行を行うため、「波佐見町地域公共交通利便増進実施計画（連名：佐世保市、武雄市、嬉野市、川棚町）」を策定するものである。

▼本計画で位置付ける再編方針と沿線自治体との関係性



第１章　地域公共交通の基本方針

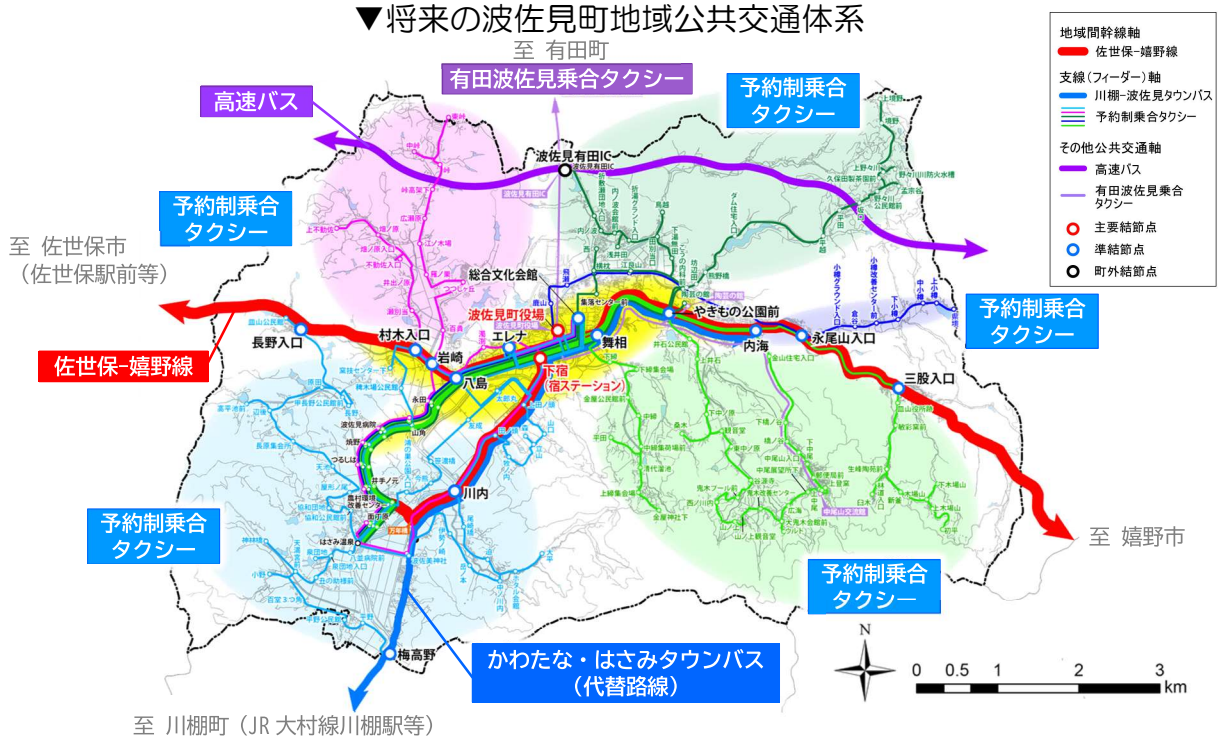
１　地域公共交通の基本的な考え方

（１）波佐見町の地域公共交通の基本的な考え方

令和６年度に策定した波佐見町地域公共交通計画では、東西の交通軸として「佐世保-嬉野線」を位置付け、南北軸として新たに運行を開始する「かわたな・はさみタウンバス」を将来的に下宿-波佐見有田 IC への延伸も見据えて位置付け、持続的な公共交通ネットワークとしての確保・維持を図っていく。

また、波佐見町は古くから大村湾と有田を結ぶ波佐見往還の宿場町として栄え、主要な生活利便施設は宿郷を中心に集積しており、東西軸と南北軸の交差する「下宿」および「波佐見町役場」周辺に交通ハブとしての機能を新たに設け、乗り継ぎ結節点や乗合タクシーの主要乗降地として位置付け、乗継利便性の向上、待合環境の確保や気軽に利用でき、わかりやすい移動手段としての利用促進を図るものとする。

▼将来の波佐見町地域公共交通体系



（２）「佐世保・嬉野線」に係る沿線自治体計画の位置づけ

①　佐世保市・佐々町地域公共交通計画

佐世保市

事業概要①（p35）：

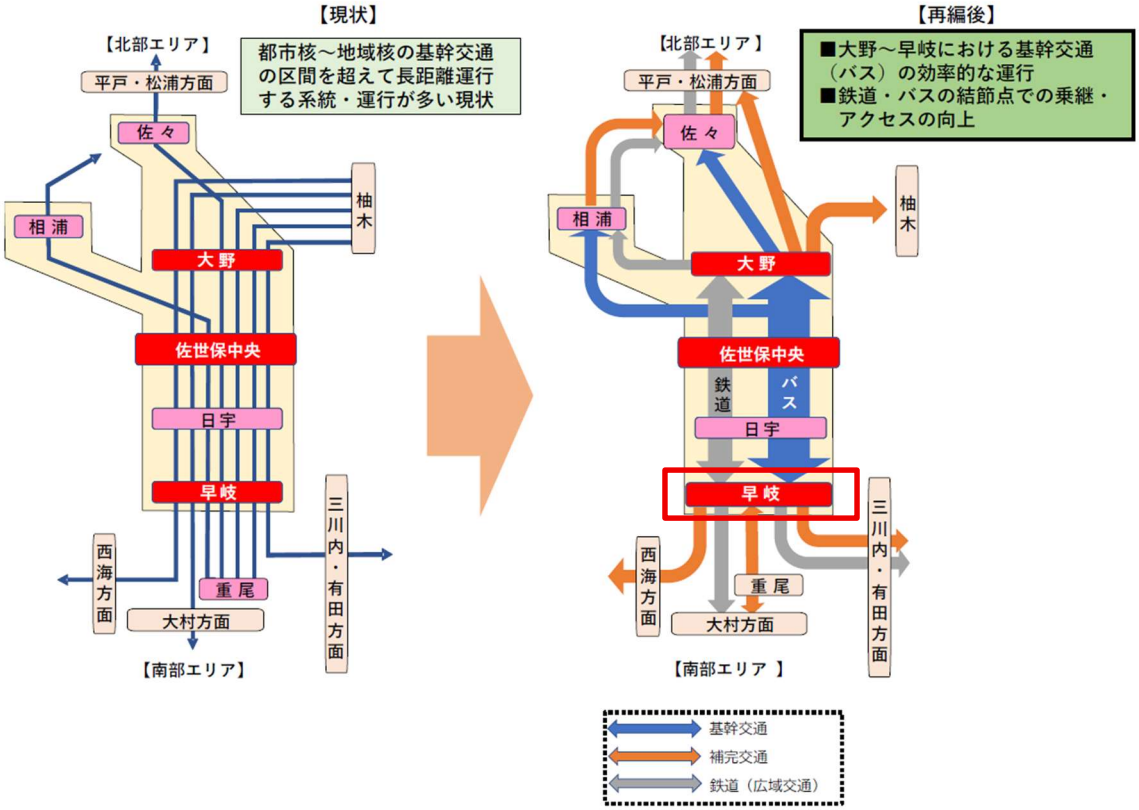
広域交通や基幹交通を担うバスネットワークの再編による効率化

・大野地区、早岐地区における既存の転回場などを既存の長距離系統・運行の分割拠点とし、基幹交通区間となる大野～早岐間の運行における需給最適化を図る。

・朝夕の通勤・通学時間帯を除く柚木～重尾を結ぶ路線を中心に見直しを検討・実施するほか、鉄道との並行区間となる長距離運行路線についても、鉄道との役割分担の可能性に関して協議した上で、運行の適正化を図る。

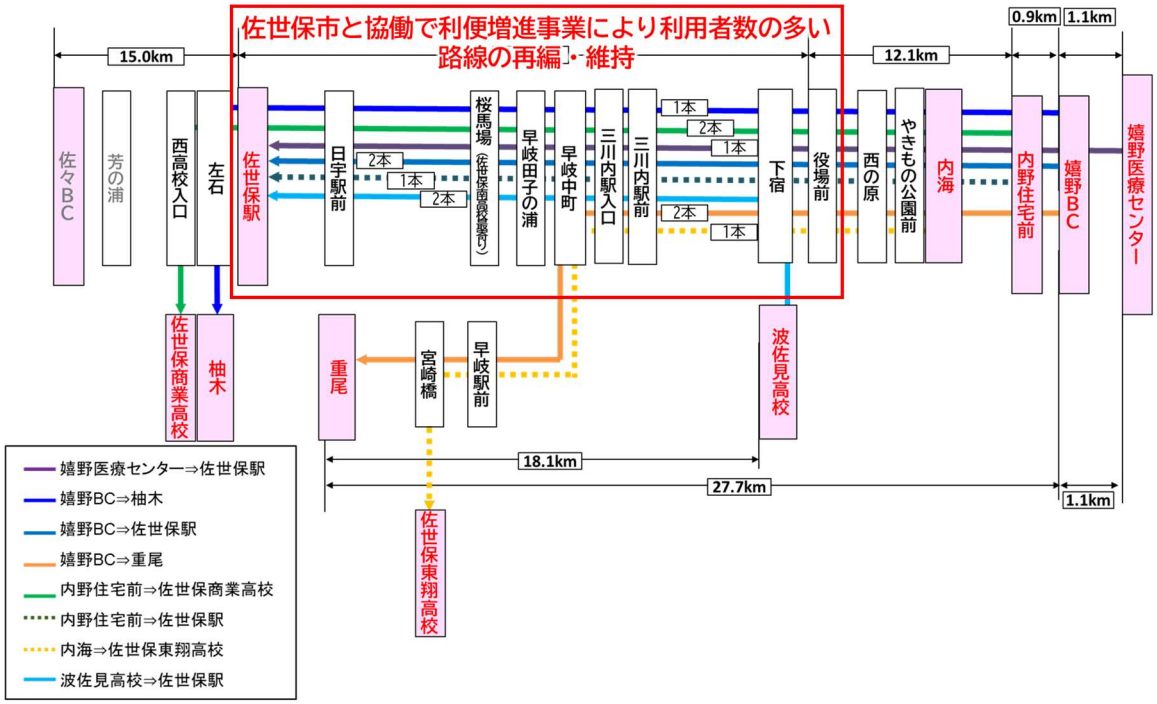
・国庫補助事業の該当路線や収支率の高い路線については、協議・精査の上での路線見直しを検討する。

【導入イメージ】



※佐世保市・佐々町地域公共交通計画（令和７年３月）

② 波佐見町地域公共交通計画

波佐見町	<u>方針２ 施策２（p81）：需要に応じた運行系統の見直し</u> ・本町の東西軸として骨格を成し、本町と佐世保方面及び嬉野方面を繋ぐ「佐世保-嬉野線」について、複数の起終点に分かれ複雑化した系統を利用需要に配慮しながら再整理を行うことで、幹線系統区間を明確化し、本町としての主要交通結節点（モビリティハブ）の形成と合わせて、利便増進事業により、分かりやすく・利用しやすい地域間幹線軸への再編を関係自治体と協働で検討・実施する。  ※波佐見町地域公共交通計画（令和７年３月）

③ 武雄市地域公共交通計画

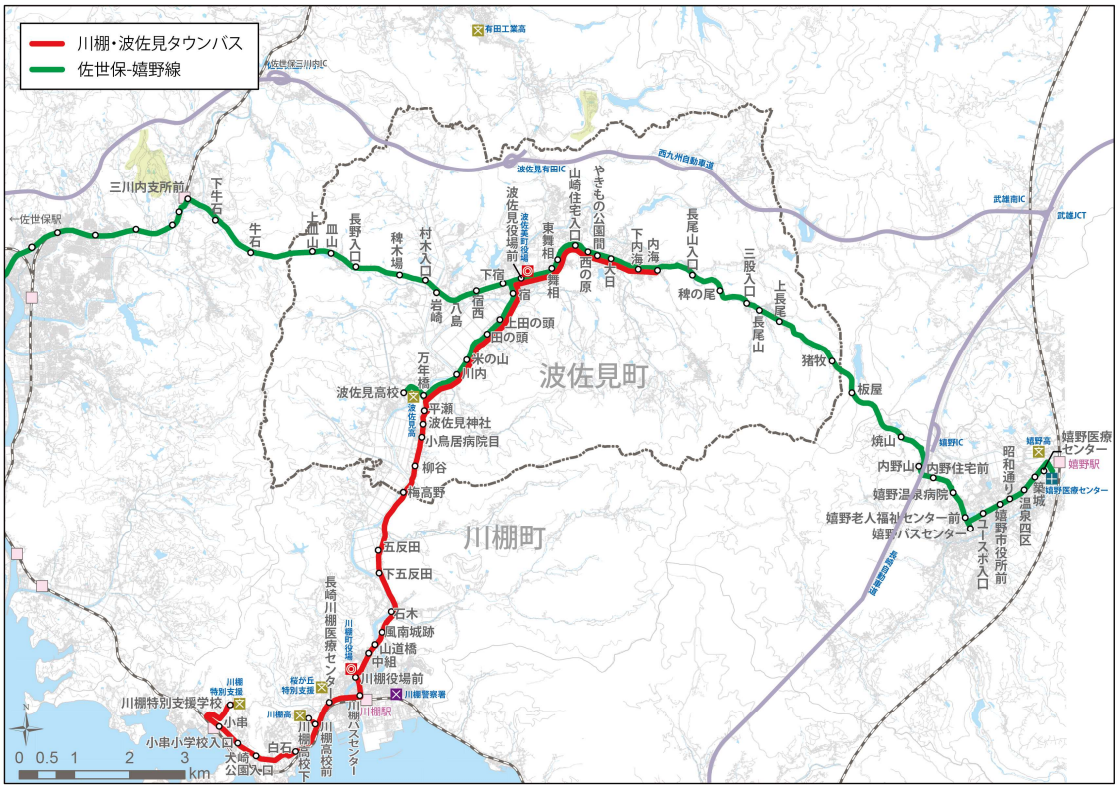
武雄市	<u>方向性１ 施策 1-①（p55）：地域間の幹線となる鉄道・路線バスの維持</u> ・佐世保嬉野線については沿線自治体と連携し、地域公共交通利便増進事業による路線再編を実施し、運行効率化・利便性向上を図ります。 ※武雄市地域公共交通計画（令和７年６月）

④ 嬉野市地域公共交通計画

嬉野市	<u>方向性③-施策⑥（o63）：</u> <u>嬉野温泉駅～嬉野地区中心部を運行する路線バスの利便性確保</u> ・佐世保線においては沿線自治体と連携し、地域公共交通利便増進事業による路線再編の実施により、嬉野・波佐見の観光連携促進や嬉野温泉駅・嬉野医療センターへのアクセス向上を図ります。 ※嬉野市地域公共交通計画（令和４年３月）

（３）「かわたな・はさみタウンバス」に係る沿線自治体計画の位置づけ

① 波佐見町地域公共交通計画

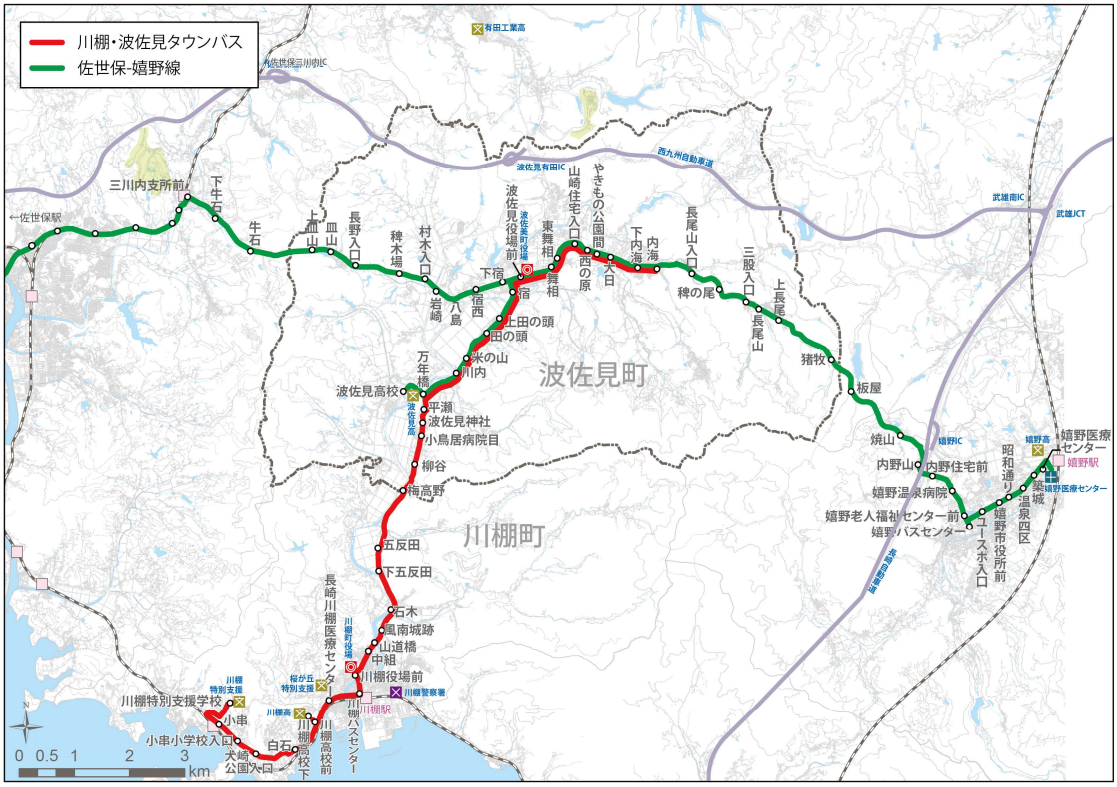
波佐見町	<u>方針１ 施策１（p80）：代替路線の導入・運行</u> ・令和７年３月末日の川棚-内海線の廃止に伴い、本町と川棚町（JR 大村線川棚駅・川棚バスセンター）を南北に結び、波佐見高等学校、川棚高等学校、桜が丘特別支援学校、川棚特別支援学校への「通学」、その他、地域間の「通勤」、「通院」、「買い物」など、日常生活に必要な移動手段を確保するため、廃止代替路線として、自家用有償旅客運送事業（地域内フィーダー補助路線）による「かわたな・はさみタウンバス」を令和７年４月１日より実証運行を開始し、利便増進事業の実施により本格運行へ移行するものである。  ※波佐見町地域公共交通計画（令和７年３月）

② 川棚町地域公共交通計画

川棚町

方向性②-施策④（p55）：代替路線の導入・確保

- 令和７年３月末日の川棚-内海線および佐世保・川棚線の廃止に伴い、本町と波佐見町を南北に結び、令和７年４月１日より実証運行を開始している「かわたな・はさみタウンバス（自家用有償旅客運送事業）」について、地域内フィーダー補助路線として、地域公共交通利便増進事業の実施による本格運行への移行を目指します。
- かわたな・はさみタウンバスは、「JR 川棚駅への接続」、川棚高等学校、桜が丘特別支援学校、川棚特別支援学校、波佐見高等学校への「通学」、その他、地域間の「通勤」、「通院」、「買い物」など、日常生活に必要な移動手段を確保します。

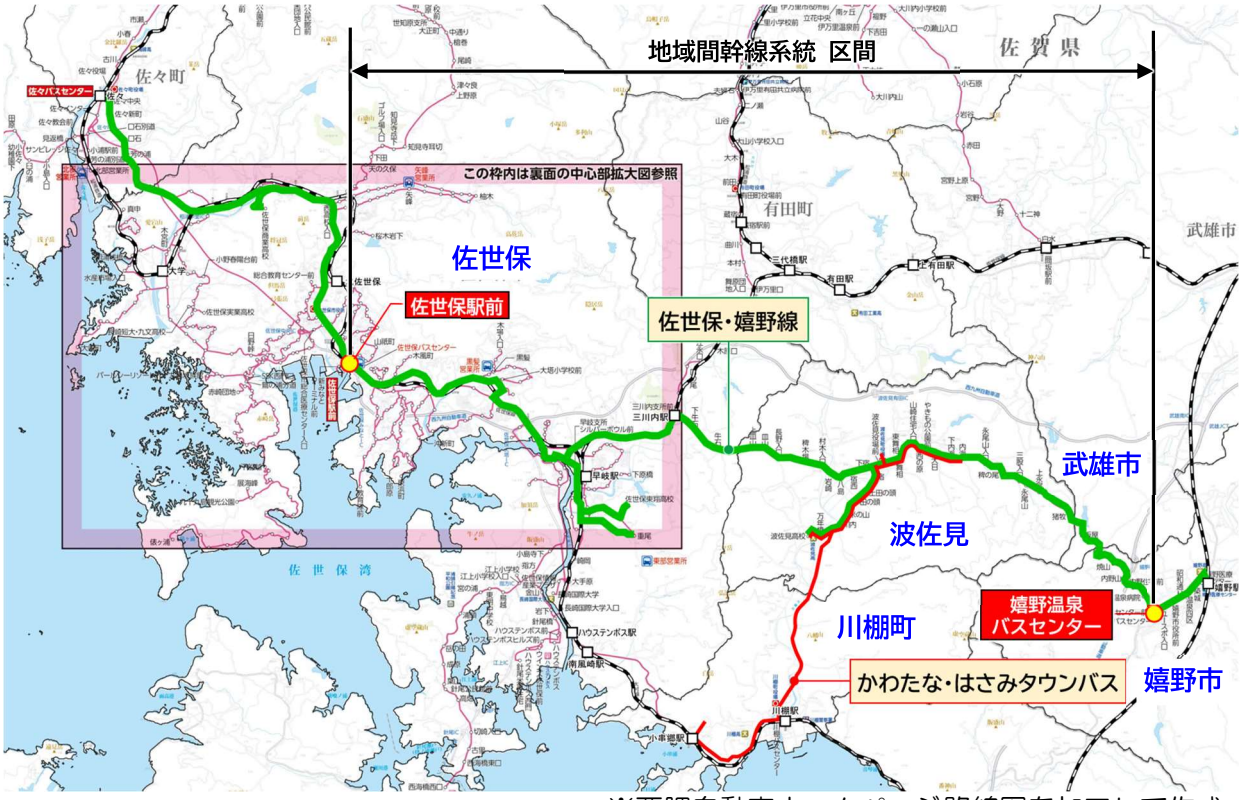


※川棚町地域公共交通計画（令和６年３月）

２　本計画の実施区域

本計画の実施区域は、本町全域に加え、佐世保・嬉野線及びかわたな・はさみタウンバスの沿線自治体（佐世保市、武雄市、嬉野市、川棚町）全域とする。

▼佐世保・嬉野線、かわたな・はさみタウンバス（実証運行中）の運行ルート



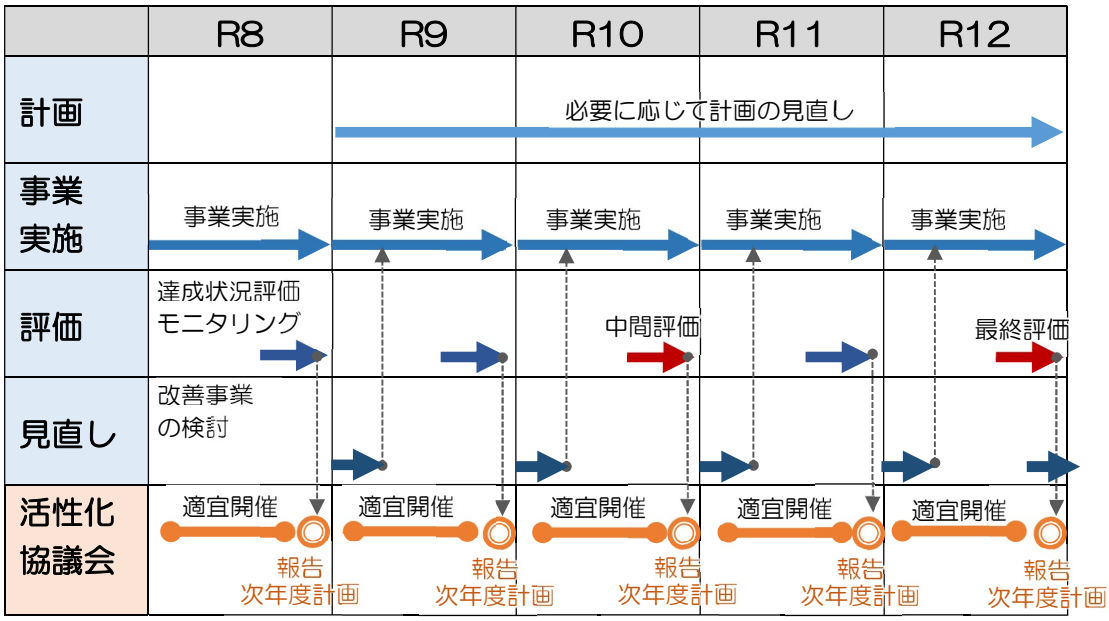
※西肥自動車ホームページ路線図を加工して作成

３　事業の実施予定期間

計画期間は、令和８年度から令和１２年度の５年間とする。

また、本計画は、毎年度モニタリングを実施し、利便増進のための改善施策を検討・実施する。

▼進行管理スケジュール



第２章　地域公共交通の再編方針

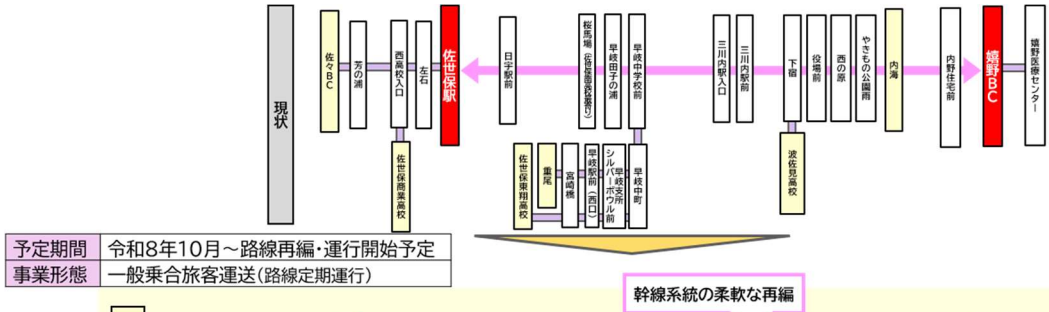
再編方針１　「佐世保・嬉野線」の再編

佐世保市、波佐見町、武雄市、嬉野市を東西に跨ぎ、地域間幹線系統路線として運行する「佐世保・嬉野線」について、これまで「佐世保駅前ー嬉野バスセンター（以下、嬉野 BC）」を幹線系統とした運行から、「幹線系統１：佐世保駅前ー嬉野医療センター」、「幹線系統２：佐世保駅前ーやきもの公園前」、「幹線系統３：早岐駅前ーやきもの公園前」を新たな系統として、３つの幹線系統に再編する。

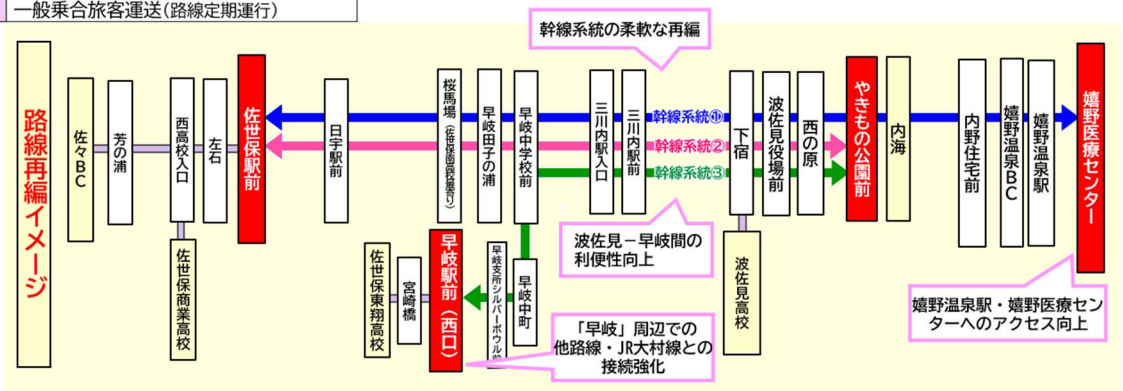
これにより、佐世保市・佐々町地域公共交通計画で掲げられている「早岐」を主要結節点とした今後の再編と整合した路線再編を行うとともに、「早岐」周辺での佐世保市内の他路線との乗継強化、「早岐（佐世保市）ーやきもの公園前（波佐見町）」区間の利便性向上、嬉野・波佐見の観光連携促進や嬉野温泉駅・嬉野医療センターへのアクセス向上等を図る。

また、同区間を重複運行する「重尾」系統を幹線系統へ組み込み、早岐ー波佐見区間の運行サービス水準の向上を図る。

【佐世保・嬉野線の路線再編（３つの幹線系統への再編）概念図】



予定期間	令和8年10月～路線再編・運行開始予定
事業形態	一般乗合旅客運送（路線定期運行）



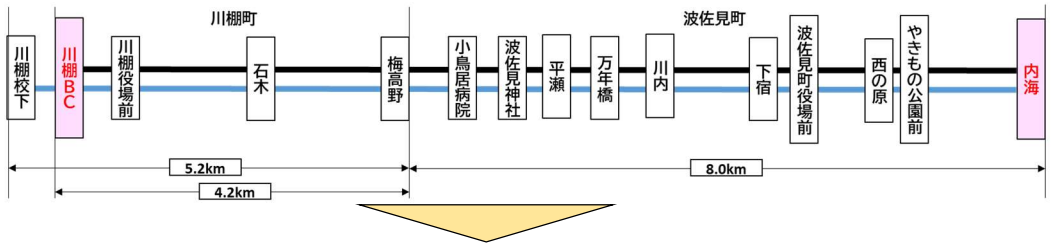
再編方針２　かわたな・はさみタウンバスの本格運行

旧川棚-内海線の廃止に伴い、代替路線の確保に向けた検討を川棚町、交通事業者、関係事業者等と連携して進め、自家用有償旅客運送事業による「かわたな・はさみタウンバス（代替路線）」の実証運行が令和７年４月１日から開始している。

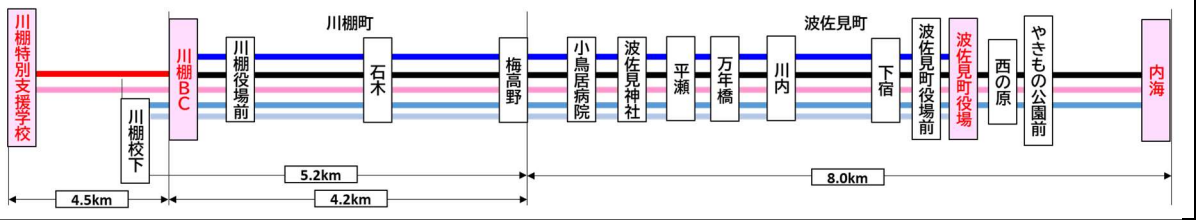
本計画では、実証運行中の「かわたな・はさみタウンバス」を本格運行へと移行し、地域間幹線系統路線である「佐世保・嬉野線」と接続する地域内フィーダー系統路線として位置づけるものである。

かわたな・はさみタウンバスは、旧川棚-内海線の運行サービスを踏襲しつつ、「波佐見町及び川棚町に立地する高等学校・特別支援学校の通学手段の確保・維持」を基本に、令和６年１月に新庁舎となった「波佐見町役場」への乗り入れを行い、町役場へのラストワンマイル輸送の確保を図る。また、川棚高校ー川棚特別支援学校までの区間（約4.5km）を延伸し、通学利便性を確保する。

【旧川棚-内海線（廃止路線）】の系統図



【かわたな・はさみタウンバス（代替路線）】の系統図

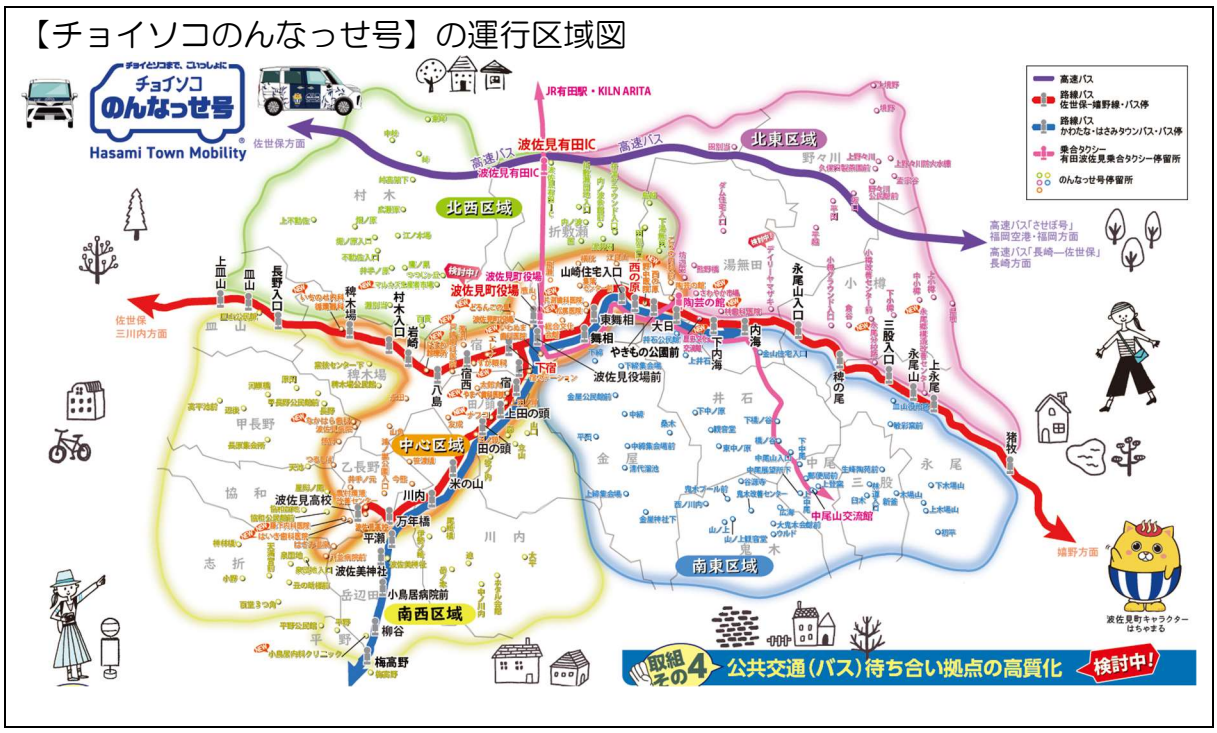


再編方針３　予約制乗合交通の本格運行

地域内を従来運行していた予約制乗合交通「のんなっせ号」（定路線予約型運行、全12路線）について、路線別の利用状況に大きな差異が生じているとともに、乗合率が約1.5人/台と低いことから、路線別の利用状況を考慮した運行エリアの統合を行い、現在の予約型を踏襲しつつ、ドア・ツー・ドアサービスなどを導入することで、利便性の向上及び利用促進（乗合率の向上）を図るため、令和７年10月より、AIオンデマンドシステム「チョイソコ」導入と合わせて、予約制区域運行への実証運行を開始した。

本計画では、実証運行中の予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」を本格運行に移行し、地域間幹線系統である「佐世保・嬉野線」の町内各停留所と接続する地域内フィーダー系統路線として位置づけるものである。

【チョイソコのんなっせ号】の運行区域図



第３章　利便増進事業の内容及び実施主体

本計画で位置付ける地域公共交通利便増進事業（以下、「利便増進事業」という。）は、前述した路線再編方針１に基づく地域間幹線系統路線「佐世保・嬉野線」の再編、路線再編方針２及び方針３に基づく地域内フィーダー系統路線「かわたな・はさみタウンバス」及び「チョイソコのんなっせ号」の本格運行を行うものである。

次頁より、再編方針に基づく各事業内容を示す。

1　佐世保・嬉野線の再編

（1）事業の内容

① 利便増進事業の内容・効果等

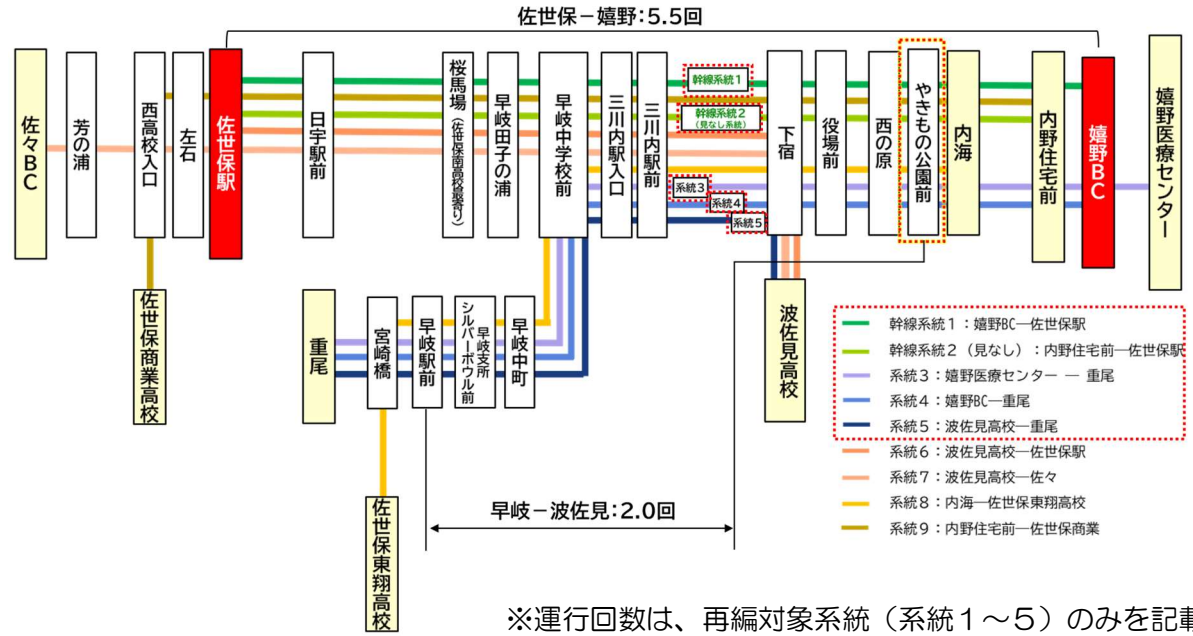
対象路線	➢ 佐世保・嬉野線（幹線系統１・２、系統３～系統５）
事業主体	➢ 西肥自動車（株）
再編内容	➢ 「佐世保駅前ー嬉野医療センター」、「佐世保駅前ーやきもの公園前」、「早岐駅前ーやきもの公園前」３つの幹線系統へ分割・統合・組み込みを行い、早岐ー波佐見区間の利便性向上、嬉野温泉駅・嬉野医療センターのアクセス向上を図るための路線再編を行うものである。 ➢ 現在、「嬉野バスセンター」ー「佐世保駅前」区間を運行している幹線系統区間を対象に、本町の中心部に位置し町内の主要な集客施設となっている「やきもの公園前」、生活利便施設（商業施設）が周辺に立地する「早岐駅前」を新たな起終点として、「佐世保駅前ー嬉野医療センター」を幹線系統１、「佐世保駅前ーやきもの公園前」を幹線系統２、「早岐駅前ーやきもの公園前」を幹線系統３として再編する。なお、「内海ー佐世保駅前」は、朝の佐世保市内高等学校への通学便として、内海を起終点とした幹線系統２の見なし系統とする。 ➢ また、幹線区間と重複運行している「重尾」を起終点とする系統（系統３、～５）は幹線系統３へ組み込み、「内野住宅前」を起終点とする系統（系統２）は幹線系統１へ系統統合を行い、幹線区間の強化を図る。
事業の効果	➢ 新たに３つの幹線系統とすることにより、需要に応じた柔軟な運行が可能となり、佐世保・早岐ー波佐見区間の強化（運行回数 7.5 回⇒9.5 回）による通学・通院・買い物等の利便性向上を図りつつ、「下宿」や「やきもの公園前」でのかわたな・はさみタウンバスとの乗継強化、「早岐駅前」での佐世保市内の路線やＪＲ大村線との乗継強化を図る。 ➢ さらに、嬉野・波佐見間の観光連携促進、「嬉野医療センター」や「早岐支所シルバーボウル前」といった、路線沿線の主要病院・主要商業施設へのアクセス向上により、路線沿線自治体の公共交通利便性の向上を図る。 ➢ また、「やきもの公園前」近辺への「波佐見車庫」を確保し、回送距離の削減・運行効率化により、佐世保・嬉野線全体としての運行経費削減を図り、４市町を跨ぐ地域間幹線ネットワークとしての持続的な運行を目指す。
予定期間	➢ 令和８年 10 月～
幹線系統	➢ 地域間幹線系統補助路線（利便増進事業）
地域公共交通計画	➢ 佐世保市：施策１-事業概要①（p35） ➢ 波佐見町：基本方針２-施策２（p81） ➢ 武 雄 市：方向性１（p55） ➢ 嬉 野 市：方向性③-施策⑥（p63）

■その他情報

移動目的	通勤・通学、通院、買物、観光客 等
起終点	佐世保駅前－嬉野医療センター（約 37.2km）、佐世保駅前－やきもの公園前（約 21.9km）、内海－佐世保駅前（約 23.1km）、早岐駅前－やきもの公園前（約 14.3km）
主たる経由地	嬉野温泉駅、内海、三川内、桜馬場
事業形態	一般乗合旅客運送（路線定期運行）
運行日	通年
使用車両	大型バス・中型バス

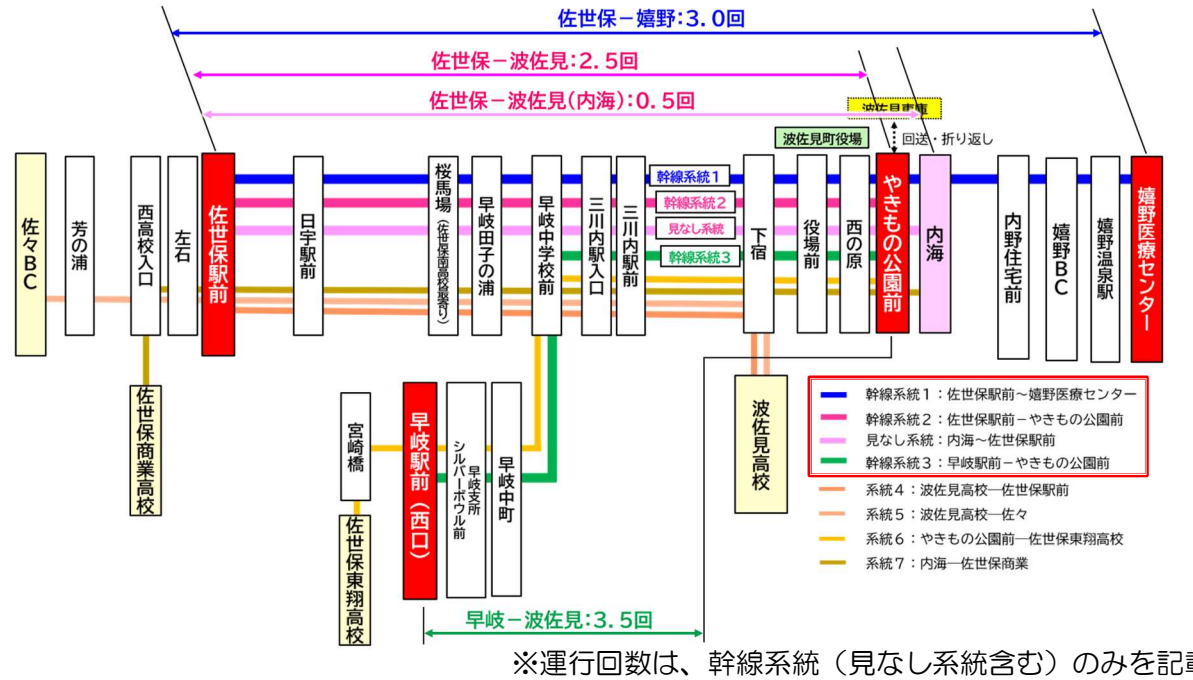
■再編前後での幹線区間の運行回数の変化

【再編前】



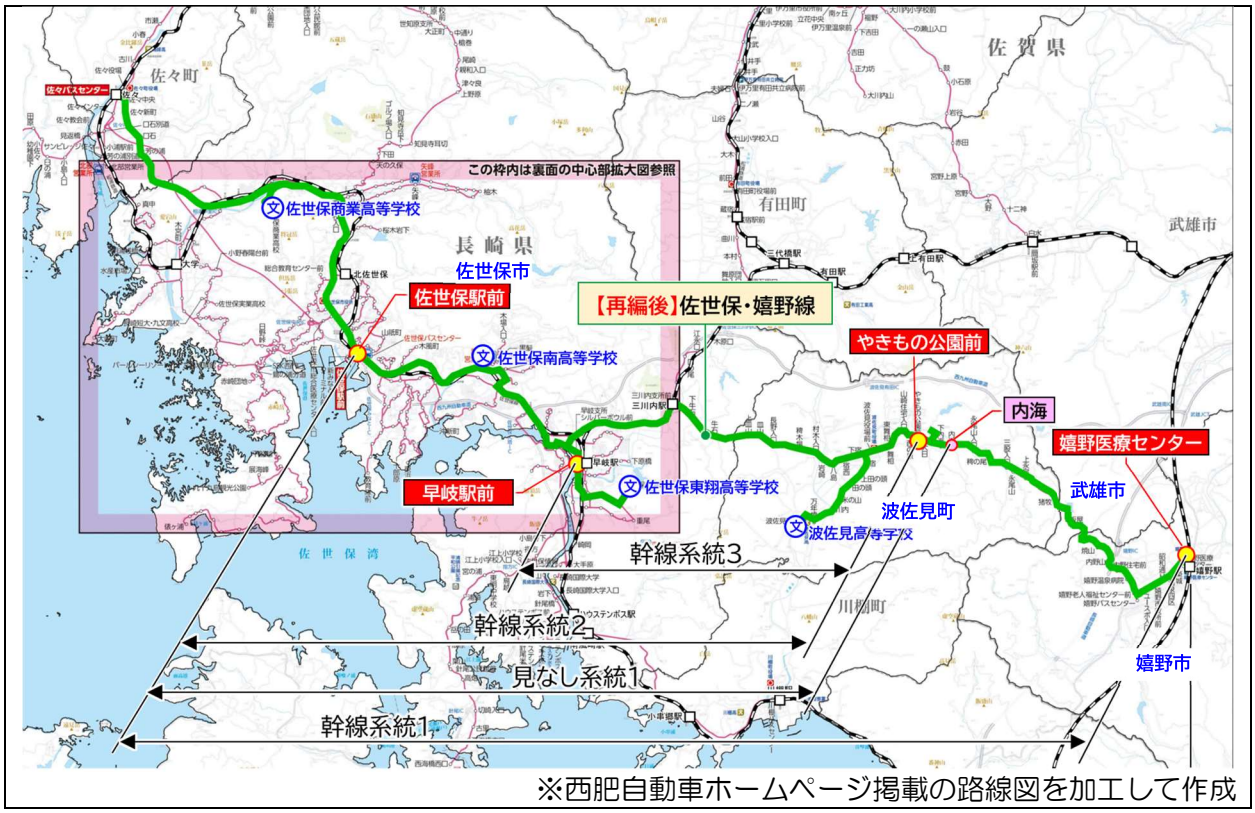
※運行回数は、再編対象系統（系統１～５）のみを記載

【再編後】



※運行回数は、幹線系統（見なし系統含む）のみを記載

② 再編後の運行ルート



※西肥自動車ホームページ掲載の路線図を加工して作成

③ 再編後の各系統の概要

系統	起点	主な経由地	終点	キロ程	運行回数	総停留所数
幹線系統１	佐世保駅前	桜馬場・三川内・やきもの公園前	嬉野医療センター	37.2	3.0	64
幹線系統２	佐世保駅前	桜馬場・三川内	やきもの公園前	21.9	2.5	41
見なし系統１	内海	三川内・桜馬場	佐世保駅前	23.1	0.5	44
幹線系統３	早岐駅前	三川内	やきもの公園前	14.3	3.5	24

（参考）再編前後の系統概要（ 地域間幹線系統（利便増進事業））

路線名	再編前		再編後		
	系統	運行回数	系統	運行回数	備考
佐世保嬉野線	1	嬉野バスセンター - 佐世保駅前：5.0 回（国庫補助）	1	佐世保駅ー嬉野医療センター：3.0 回	嬉野温泉駅・嬉野医療センターへのアクセス向上、幹線としての運行水準を確保・維持 地域間幹線系統補助を適用
	2	内野住宅前 - 佐世保駅前：0.5 回（国庫補助）	2	佐世保駅前ー やきもの公園前：2.5 回	波佐見ー早岐区間の運行水準・利便性向上、早岐駅前等を見なし系統とする鉄道・主要目的施設へのアクセス向上 地域間幹線系統補助を適用
			見なし1	内海ー佐世保駅前：0.5 回	
	3	嬉野医療センター - 重尾：1.0 回	3	早岐駅前ー やきもの公園前 3.5 回	
	4	嬉野バスセンター - 重尾：0.5 回			
	5	波佐見高校-重尾：0.5 回			

※再編前・再編後ともに本計画の再編対象系統のみを記載

■再編後の停留所の名称

停留所	名称	読み	幹線系統			見なし
			1	2	3	1
1	嬉野医療センター	うれしのいりょうせんたー	○			
2	嬉野温泉駅	うれしのおんせんえき	○			
3	築城	つきじょう	○			
4	温泉四区	おんせんよんく	○			
5	昭和通り	しょうわどおり	○			
6	嬉野市役所前	うれしのしやくしょまえ	○			
7	ユースポ入口	ゆーすぽいりぐち	○			
8	嬉野バスセンター	うれしのばすせんたー	○			
9	嬉野老人福祉センター前	うれしのろうじんふくしせんたーまえ	○			
10	嬉野温泉病院	うれしのおんせんびょういん	○			
11	内野住宅前	うちのじゅうたくまえ	○			
12	内野山	うちのやま	○			
13	焼山	やきやま	○			
14	板屋	いたや	○			
15	猪牧	いまき	○			
16	上永尾	かみながお	○			
17	永尾山	ながおやま	○			
18	三股入口	みつのまたいりぐち	○			
19	稗の尾	ひえのお	○			
20	永尾山入口	ながおやまいりぐち	○			
21	内海	うちのみ	○			○
22	下内海	しもうちのみ	○			○
23	大日	だいにち	○			○
24	やきもの公園前	やきものこうえんまえ	○	○	○	○

停留所	名称	読み	幹線系統			見なし
			1	2	3	1
25	西の原	にしのはら	○	○	○	○
26	山﨑住宅入口	やまさきじゅうたくいりぐち	○	○	○	○
27	東舞相	ひがしまいそう	○	○	○	○
28	舞相	まいそう	○	○	○	○
29	波佐見役場前	はさみやくばまえ	○	○	○	○
30	下宿	しもしゅく	○	○	○	○
31	宿西	しゅくにし	○	○	○	○
32	八島	やしま	○	○	○	○
33	岩崎	いわさき	○	○	○	○
34	村木入口	むらきいりぐち	○	○	○	○
35	皿山	さらやま	○	○	○	○
36	上皿山	かみさらやま	○	○	○	○
37	牛石	うしいし	○	○	○	○
38	下牛石	しもうしいし	○	○	○	○
39	三川内駅前	みかわちえきまえ	○	○	○	○
40	三川内山入口	みかわちやまいりぐち	○	○	○	○
41	桑木場	くわこば	○	○	○	○
42	二本松住宅下	にほんまつじゅうたくした	○	○	○	○
43	上原水源地入口	うわばるすいげんちいりぐち	○	○	○	○
44	早岐中学校前	はいきちゅうがっこうまえ	○	○	○	○
45	早岐中町	はいきなかまち	↓	↓	○	↓
46	早岐支所シルバーボウル前	はいきししょしるばーぼうるまえ	↓	↓	○	↓
47	早岐駅前	はいきえきまえ	↓	↓	○	↓
48	早岐田子の浦	はいきたごのうら	○	○		○
49	勝磯	かついそ	○	○		○
50	大塔新田	だいとうしんでん	○	○		○
51	大塔町	だいとうちょう	○	○		○
52	卸本町入口	おろしほんまちいりぐち	○	○		○
53	食品団地入口	しょくひんだんちいりぐち	○	○		○
54	猫山入口	ねこやまいりぐち	○	○		○
55	桜馬場	さくらばば	○	○		○
56	松川橋入口	まつかわばしいりぐち	○	○		○
57	日宇駅前	ひうえきまえ	○	○		○
58	白岳町入口	しらたけちょういりぐち	○	○		○
59	大和町	やまとちょう	○	○		○
60	北大和	きたやまと	○	○		○
61	木風町入口	きかぜちょういりぐち	○	○		○
62	牛買稲荷口	うしかいいなりぐち	○	○		○
63	藤原橋	ふじわらばし	○	○		○
64	稲荷町	いなりちょう	○	○		○
65	福石観音前	ふくいしかんのんまえ	○	○		○
66	変電所入口	へんでんしょいりぐち	○	○		○
67	佐世保駅前	させぼえきまえ	○	○		○

（２）地方公共団体による支援の内容

佐世保・嬉野線の利便増進事業実施にあたり、下記の点について支援を行い、沿線自治体の地域公共交通の持続的な運行に向けて交通事業者と連携して進める。

■支援内容

区分		支援内容
沿線自治体共通	地域内フィーダー路線の接続強化	➢ 佐世保・嬉野線と現在接続する沿線自治体の地域内フィーダー路線の確保・維持や接続強化に努め、幹線・フィーダー相互の利便性向上を図る。
	その他	➢ 路線図・時刻表、その他運行情報・サービス情報に関わる情報発信・周知に関わる取組を支援する。
波佐見町	町内への車庫機能等の確保	➢ 佐世保・嬉野線の再編に必要な波佐見町内への車庫機能を確保するため、新たに主要結節点とする「やきもの公園前」バス停の近辺へ当該路線の再編・運行にあたる車庫・折り返し場所・休憩所・運転士駐車場機能として確保し、効率的な運行に向けた支援を行う。

（３）事業の目標

沿線自治体の公共交通計画を踏まえつつ、４ 市町を跨ぐ地域間幹線系統としての持続的な運行を目指し、現況（R6 実績）以上の輸送人員の確保を目標とする。

■事業の目標

目標指標	現況	目標（R12）
年間輸送人員	184,928 人（R6 実績）※	184,928 人以上

※：令和６年度実績に基づく佐世保・嬉野線の年間輸送人員

（４）事業費と調達方法

補助金等については、名称も含め想定されるものを記載する。

なお、本計画に基づく地域公共交通利便増進事業の実施に必要な資金の額及び調達方法は当該路線の令和６年度実績に基づき試算した。

■活用を予定している補助金等

路線名	活用を予定している補助金等
佐世保・嬉野線	・地域公共交通確保維持改善事業補助金 （利便増進事業に基づく地域間幹線系統補助） ・長崎県バス運行対策費補助金

■事業費（見込み額）と調達方法　※幹線系統・見なし系統のみの収支（見込み額）を記載

運行収入		34,148 千円
運行経費		65,510 千円
収支合計		-31,362 千円
	公的負担額（合計）	31,362 千円
	国	15,681 千円
	県	15,681 千円
	市・町	0 千円

（５）事業の効果

本事業は、沿線自治体の地域公共交通計画に位置付けられた施策を実現するための事業として、下記の事業効果が見込まれる。

■事業の効果

事業の効果	再編前	再編後
３つの幹線系統へ再編し、佐世保・早岐ー波佐見間の運行水準・利便性を向上（運行回数の変化）	7.5 回※1 （R8.4 時点）	9.5 回※2 （幹線系統 1～3）
嬉野温泉駅・嬉野医療センターへのアクセス向上・嬉野・波佐見間の観光連携促進（嬉野温泉駅・嬉野医療センターへの運行回数）	0.5 回 （R8.4 時点）	3.0 回 （幹線系統１）
「やきもの公園前」を起終点とする幹線系統２、３を設けることで波佐見行きの系統として、分かりやすい地域間幹線ネットワークへ再編（やきもの公園前行き（波佐見行き）系統数の変化）	０系統 （R8.4 時点）	２系統 （幹線系統2、3）
需要に応じた幹線区間の運行水準の適正化及び町内への車庫・折り返し場所の確保による運行効率化（運行経費の削減）	91,502 千円※3 （R6 全系統実績）	82,685 千円※4 （再編後全系統）

※1：再編対象系統（系統１～５）のみの運行回数
※2：再編後の幹線系統１～３（見なし系統含む）のみの運行回数
※3：令和６年度実績に基づく実車総走行キロ×距離単価約 400 円／km より算定
※4：再編後の往復系統キロ×運行回数×計画運行日数×キロ単価約 400 円／km より試算

２　かわたな・はさみタウンバスの本格運行

（１）事業の内容

■利便増進事業の内容・効果等

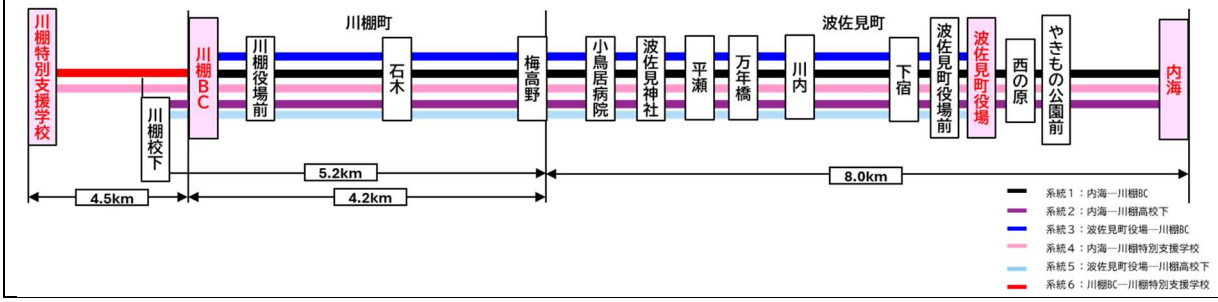
対象路線	➢ かわたな・はさみタウンバス（廃止代替路線）
事業主体	➢ 波佐見町、川棚町
運行委託先	➢ （株）新栄
再編内容	➢ 令和７年３月末日の川棚-内海線の廃止に伴い、本町と川棚町（JR 大村線川棚駅・川棚バスセンター）を南北に結び、波佐見高等学校、川棚高等学校、桜が丘特別支援学校、川棚特別支援学校への「通学」、その他、地域間の「通勤」、「通院」、「買い物」など、日常生活に必要な移動手段を確保するため、廃止代替路線として令和７年４月１日より実証運行を開始した。 ➢ 本事業では、自家用有旅客運送事業により「かわたな・はさみタウンバス」を令和 ８ 年 10 月１日より、新規の地域内フィーダー系統補助路線として、本格運行に移行するものである。 ➢ 廃止された旧川棚-内海線のバス停・運行ルートを踏襲しつつ、同日に廃止された佐世保-川棚線の影響により、川棚特別支援学校へ通う学生の移動手段が無くなることから、内海-川棚バスセンターを主な起終点としつつ、川棚バスセンターから先、川棚特別支援学校までを延伸したルートで本格運行を行う。運行ダイヤは高等学校４校の通学・帰宅時間、JR 川棚駅及び佐世保-嬉野線との接続、買い物・通院のニーズに配慮した運行ダイヤとして実証運行に引き続き運行を行う。
事業の効果	➢ これまで波佐見高等学校や川棚高等学校、川棚特別支援学校を主として利用されていた通学便をこれまで通り確保しつつ、町内の特別支援学校生徒が利用していた佐世保-川棚線（佐世保市と川棚町を結ぶ路線バス）の廃止に伴い、廃止代替路線の近隣に立地する川棚特別支援学校への通学が困難となることから、川棚特別支援学校への延伸を行い、町内の特別支援学校生徒のラストワンマイル輸送の確保による通学利便性を確保する。 ➢ また、再編方針１における佐世保-嬉野線の再編と合わせて、生活利便施設が集積する「下宿」バス停、新たに主要結節点となる「やきもの公園前」等での接続強化を図り、佐世保方面への朝の通勤・通学利便性の更なる向上、地域間幹線と地域内フィーダー相互の乗車密度の向上を図る。 ➢ JR 大村線川棚駅との乗継時間に配慮した運行ダイヤの設定により、佐世保方面・長崎方面への鉄道との乗継利便性を確保する。
予定期間	➢ 令和８年 10 月～：本格運行開始
地域内フィーダー	➢ 地域内フィーダー系統補助路線（利便増進事業）
地域公共交通計画	➢ 波佐見町：基本方針１-施策１（p80） ➢ 川 棚 町：方向性② - 施策④（p44）

■その他情報

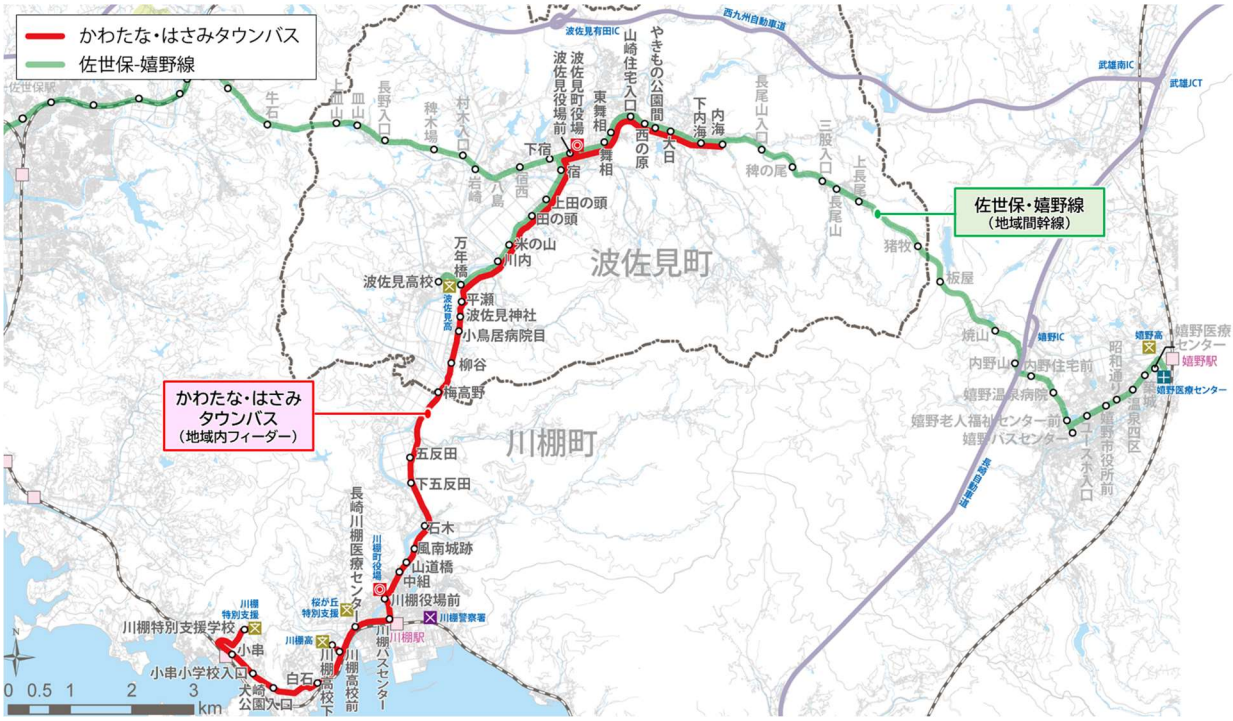
移動目的	通勤・通学、通院、買物、観光客（陶器まつりの際のやきもの公園前への観光需要等）
起終点	内海 - 川棚バスセンター - 川棚特別支援学校（約 16.7km）
主たる経由地	やきもの公園前、波佐見町役場、下宿、万年橋（波佐見高等学校最寄り）、川棚高校下、長崎川棚医療センター（桜が丘特別支援学校最寄り）等
接続路線	佐世保・嬉野線（地域間幹線）
地域間幹線との接続停留所	「下宿」、「やきもの公園前」、「波佐見役場前」等
事業形態	自家用有償旅客運送事業（路線定期運行）
運行日	通年
使用車両	中型バス

■系統図

【かわたな・はさみタウンバス（代替路線）】系統図



■運行ルート図



■新規系統の概要

系統	起点	主な経由地	終点	キロ程	運行回数			総停留所数
					平日	学休日	土日祝	
系統１	内海	波佐見町役場	川棚バスセンター	12.2	2.0	3.5	5.0	30
系統２	内海	波佐見町役場	川棚高校下	13.2	1.0	0.0	0.0	33
系統３	波佐見町役場	下宿	川棚バスセンター	9.2	5.5	6.0	2.5	22
系統４	内海	波佐見町役場	川棚特別支援学校	16.7	1.0	0.5	0.0	38
系統５	波佐見町役場	下宿	川棚高校下	10.2	0.5	0.0	0.0	25
系統６	川棚バスセンター	長崎川棚医療センター	川棚特別支援学校	4.5	0.5	0.5	0.0	9

（参考）新規系統概要（□地域内フィーダー系統（利便増進事業））

路線名	再編前		再編後		
	系統	運行回数	系統	運行回数・補助	備考
かわたな・はさみタウンバス	― ※令和７年３月末日で廃止		1	内海 - 川棚バスセンター：2.0 回	内海・波佐見町役場と川棚バスセンター・川棚高校下・川棚特別支援学校を結ぶ地域内フィーダー系統路線として新規運行し、通学・通勤、買い物、通院等の町内外の移動を担う重要な路線として維持・確保 地域内フィーダー系統補助を適用
			2	内海 - 川棚高校下：1.0 回	
			3	波佐見町役場 - 川棚バスセンター：5.5 回	
			4	内海 - 川棚特別支援学校：1.0 回	
			5	波佐見町役場 - 川棚高校下：0.5 回	
			6	川棚バスセンター - 川棚特別支援学校：0.5 回	

※：再編後の運行回数は、平日運行回数を記載

■停留所の名称

停留所	名称	読み	系統					
			1	2	3	4	5	6
1	内海	うちのみ	○	○		○		
2	下内海	しもうちのみ	○	○		○		
3	大日	だいにち	○	○		○		
4	やきもの公園前	やきものこうえんまえ	○	○		○		
5	西の原	にしのはら	○	○		○		
6	山﨑住宅入口	やまさきじゅうたくいりぐち	○	○		○		
7	東舞相	ひがしまいそう	○	○		○		

停留所	名称	読み	系統					
			1	2	3	4	5	6
8	舞相	まいそう	○	○		○		
9	波佐見町役場	はさみちょうやくば	○	○	○	○		○
10	波佐見役場前	はさみやくばまえ	○	○	○	○		○
11	下宿	しもしゅく	○	○	○	○		○
12	宿	しゅく	○	○	○	○		○
13	上田の頭	かみたのかしら	○	○	○	○		○
14	田の頭	たのかしら	○	○	○	○		○
15	米の山	こめのやま	○	○	○	○		○
16	川内	かわち	○	○	○	○		○
17	万年橋	まんねんばし	○	○	○	○		○
18	平瀬	ひらせ	○	○	○	○		○
19	波佐美神社	はさみじんじゃ	○	○	○	○		○
20	小鳥居病院前	ことりいびょういんまえ	○	○	○	○		○
21	柳谷	やなぎだに	○	○	○	○		○
22	梅高野	うめのこうや	○	○	○	○		○
23	五反田	ごたんだ	○	○	○	○		○
24	下五反田	しもごたんだ	○	○	○	○		○
25	石木	いしき	○	○	○	○		○
26	風南城跡	ふうなんじょうあと	○	○	○	○		○
27	山道橋	やまみちばし	○	○	○	○		○
28	中組	なかぐみ	○	○	○	○		○
29	川棚役場前	かわたなやくばまえ	○	○	○	○		○
30	川棚バスセンター	かわたなばすせんたー	○	○	○	○	○	○
31	長崎川棚医療センター	ながさきかわたないりょうせんたー		○		○	○	○
32	川棚高校前	かわたなこうこうまえ		○		○	○	○
33	川棚高校下	かわたなこうこうした		○		○	○	○
34	白石	しらいし				○	○	
35	大崎公園入口	おおさきこうえんいりぐち				○	○	
36	小串小学校入口	おぐししょうがっこういりぐち				○	○	
37	小串	おぐし				○	○	
38	川棚特別支援学校	かわたなとくべつしえんがっこう				○	○	

（２）地方公共団体による支援の内容

波佐見町及び川棚町は、かわたな・はさみタウンバスの本格運行にあたり、下記の点について支援を行うとともに、運行委託事業者である（株）新栄及び佐世保・嬉野線（地域間幹線）を運行する西肥自動車（株）との連携・調整などを行う。

■支援内容

区分		支援内容
両町共通	地域内フィーダー路線の接続調整等	➢ 佐世保・嬉野線の再編と合わせて、地域内フィーダー路線として本格運行を行う「かわたな・はさみタウンバス」との接続調整を行い、町内の高等学校や主要企業等へのラストワンマイル輸送の確保、幹線・フィーダー相互の利便性向上を図る。
	その他	➢ 高等学校・特別支援学校の高校生による音声案内合成 ➢ 地域企業・団体との共創による地域公共交通の情報発信・利用案内支援 ➢ 通学・通勤定期補助の導入、町の観光施策との連携策、公共交通マップ作成・配布、キャッシュレス決済機能・バスロケーションシステムの導入等の利用促進策に関わる取組支援を行う。
波佐見町	その他	➢ 波佐見町役場を待合所として開放し、快適な待合環境の確保に向けた支援を行う。 ➢ 運転士確保に向けた各種支援制度（免許取得支援、家賃補助等）

（３）事業の目標

両町の地域公共交通計画を踏まえつつ、かわたな・はさみタウンバスの持続的な運行に向けて、旧川棚・内海線の令和５年度実績に基づく「年間輸送人員」、アンケート調査に基づく「高等学校・特別支援学校の公共交通利用割合」を数値指標として、下記の目標値以上の達成を目指す。

■事業の目標

目標指標	現況	目標（R12）
年間輸送人員	23,368 人 （R７実証運行実績）※1	23,368 人以上
高等学校・特別支援学校の公共交通利用割合	通学時：20.6%※2 帰宅時：24.3%※2	通学時・帰宅ともに20%以上

※1：令和７年度の実証運行実績に基づく「かわたな・はさみタウンバス」の年間輸送人員
※2：令和６年度実施の公共交通に関するアンケート調査に基づく町内在住の学生の公共交通利用割合

（４）事業費と調達方法

補助金等については、名称も含め想定されるものを記載する。

■活用を予定している補助金等

路線名	活用を予定している補助金等
かわたな・はさみタウンバス	・地域公共交通確保維持改善事業補助金 （利便増進事業に基づく地域内フィーダー系統補助）

■事業費と調達方法

運行収入		12,207 千円
運行経費		30,447 千円
収支合計		−18,240 千円
	公的負担額（合計）	18,240 千円
	国	9,120 千円
	県	0 千円
	町	9,120 千円

（５）事業の効果

両町の地域公共交通計画に位置付けられた施策を実現するための事業として、下記の事業効果を見込むもととする。

■事業の効果

事業の効果	再編前	再編後
町内の波佐見高等学校、川棚町に立地する川棚高等学校・桜が丘特別支援学校・川棚特別支援学校への通学手段の確保（各高校へ通学・帰宅便の運行回数）	0 回 ※廃止路線	1.0 回以上
JR 大村線川棚駅との接続調整による乗継利便性の向上（川棚バスセンターで川棚駅時刻と接続する便数）	0 便 ※廃止路線	14 便

３　予約制乗合交通「のんなっせ号」の本格運行

（１）事業の内容

■利便増進事業の内容・効果等

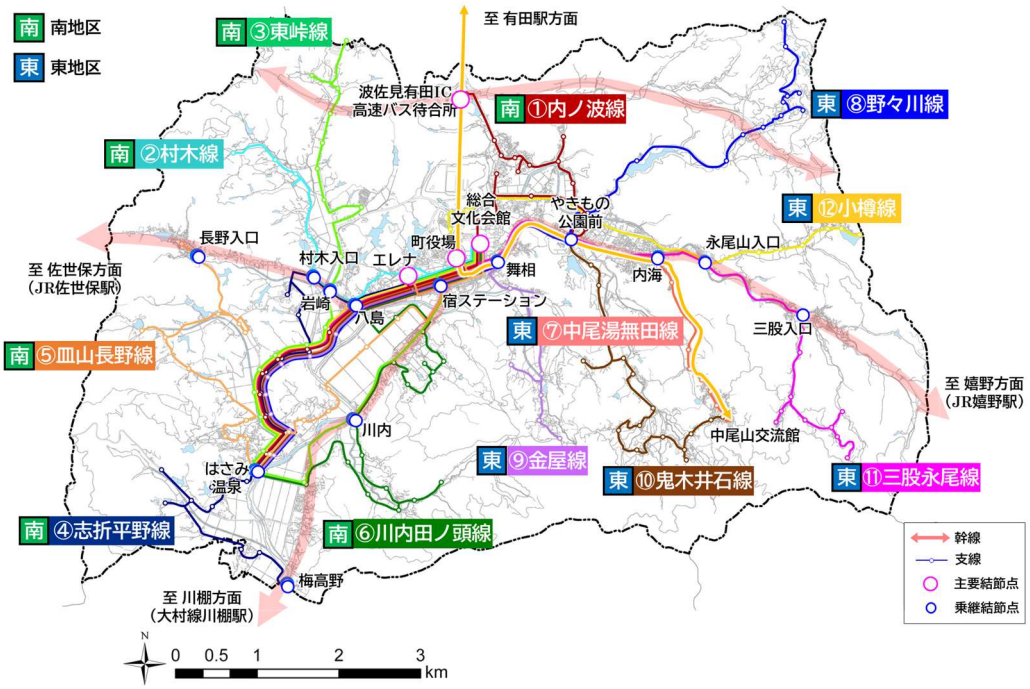
対象路線	➢ 予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」
事業主体	➢ 波佐見町
運行委託先	➢ 相互交通（株）、（株）マユミ
再編内容	➢ 本事業では、自家用有旅客運送事業により従来運行していた予約制乗合交通「のんなっせ号（予約制定路線）」を予約制区域運行の「チョイソコのんなっせ号」へ再編するものである。当該路線は、令和７年 10 月より「チョイソコのんなっせ号」として実証運行を開始しており、本事業により令和８年 10 月からの本格運行へ移行するものである。 ➢ 従来の運行サービスから、予約制区域運行及びドア・ツー・ドアサービスに再編するとともに、従来の曜日運行（週３日程度）から毎日運行へ運行頻度を高め、AI オンデマンドシステム（チョイソコ）の導入による効率的な配車を目指す。
事業の効果	➢ 予約制区域運行及びドア・ツー・ドアサービスへの再編により、町内全域をカバーし、交通空白・不便地域の解消及び移動困難者を含めた買い物・通院等の町民の日常生活に必要な町内移動を担う重要な路線として利便性向上を図る。 ➢ また、AI オンデマンドシステムの導入による効率的な配車に加え、利用予約受付を運行委託事業者だけでなく、社会福祉協議会及び観光協会を含めた共創体制を構築することにより、予約段階での乗合を促し、従来の運行形態で課題となっていた乗合率の向上を図りつつ、地域公共交通による地域コミュニティの形成を図る。 ➢ 運行管理の面で従来課題となっていた、運行地区（南地区、東地区）の需要の偏りに伴う運行委託事業者の一般乗用事業への影響を改善するため、利用予約可能な郊外部の運行区域を４区域に分けることで需要を平準化し、運行委託事業者の負担軽減を図る。
予定期間	➢ 令和８年 10 月～：本格運行開始
地域内フィーダー	➢ 地域内フィーダー系統補助路線（利便増進事業）
地域公共交通計画	➢ 基本方針３-施策３（p82）

■その他情報

移動目的	町内の通院、買物等
起終点	※予約制区域運行のため無し
主たる経由地	※乗車・降車のどちらかは「自宅」送迎可能
接続路線	佐世保・嬉野線（地域間幹線）
地域間幹線との接続停留所	「下宿」、「やきもの公園前」等、町内の佐世保・嬉野線の停留所 ※乗車・降車のどちらか一方のみの利用可能
事業形態	自家用有償旅客運送事業（予約制区域運行）
運行日	通年（平日運行）
使用車両	ルーミー（11 人未満）

■運行ルート図

【従来の予約制乗合交通「のんなっせ号」の運行ルート】



【再編後の予約制乗合交通「チョイソコのんなっせ号」の運行区域】



■再編後の各系統の概要

区域	主な運行区域	キロ程	運行回数	総停留所数※
中心	折敷瀬※、田の頭※、川内※、甲長野※、乙長野、協和※、稗木場※、井石※	―	8.0	48
北東	野々川、小樽、湯無田	―	4.0	21
南東	永尾、中尾、三股、鬼木、井石※、金屋	―	4.0	43
北西	村木、折敷瀬※、稗木場※、皿山※、宿※	―	4.0	25
南西	皿山※、稗木場※、甲長野※、協和※、志折、平野、岳辺田、川内※、田の頭※	―	4.0	39
備考	【運行時間帯と運行区域】 ※中心区域は全時間帯で運行 			

※区域の一部
※総停留所数は、佐世保嬉野線との共用停留所を除く数

（参考）再編前後の系統概要（ □ 地域内フィーダー系統（利便増進事業））

路線名	再編前		再編後		
	系統	運行回数	区域	運行回数	備考
のんなっせ号	予約制定時定路線運行（全12路線）曜日運行		中心	平日毎日運行：8.0回	予約制区域運行及びドア・ツー・ドアサービスとすることで、交通空白・不便地域の解消し、郊外部を含めた町民の町内移動を担う重要な路線として維持・確保 地域内フィーダー系統補助を適用
			北東	平日毎日運行：4.0回	
			南東	平日毎日運行：4.0回	
			北西	平日毎日運行：4.0回	
			南西	平日毎日運行：4.0回	

■停留所の名称

停留所	名称	読み	停留所が位置する区域
1	山崎住宅入口	やまさきじゅうたくいりぐち	中心区域
2	西の原	にしのはら	中心区域
3	やきもの公園前	やきものこうえんまえ	中心区域
4	東舞相	ひがしまいそう	中心区域
5	舞相	まいそう	中心区域
6	稗木場	ひえこば	中心区域
7	波佐見役場前	はさみやくばまえ	中心区域
8	村木入口	むらぎいりぐち	中心区域
9	下宿①	しもしゅく①	中心区域
10	宿西	しゅくにし	中心区域

停留所	名称	読み	停留所が位置する区域
11	岩崎	いわさき	中心区域
12	八島	やしま	中心区域
13	波佐見町役場	はさみちょうやくば	中心区域
14	田ノ頭（バス停）	たのかしら（ばすてい）	中心区域
15	上田ノ頭	かみたのかしら	中心区域
16	田ノ頭（のんなっせ）	たのかしら（のんなっせ）	中心区域
17	総合文化会館	そうごうぶんかかいかん	中心区域
18	エレナ	えれな	中心区域
19	こうの内科前	こうのないかまえ	中心区域
20	江良山	えらやま	中心区域
21	横枕	よこまくら	中心区域
22	飛瀬	とびせ	中心区域
23	鹿山	しかやま	中心区域
24	濁渕	にごりふち	中心区域
25	陶芸の館	とうげいのやかた	中心区域
26	集落センター前	しゅうらくせんたーまえ	中心区域
27	八並病院前	やつなみびょういん	中心区域
28	波佐見高校（のんなっせ）	はさみこうこう（のんなっせ）	中心区域
29	西の原野中医院	にしのはらのなかいいん	中心区域
30	はすわ診療所	はすわしんりょうじょ	中心区域
31	いちのせ内科循環器科	いちのせないかじゅんかんきか	中心区域
32	すが眼科	すががんか	中心区域
33	どろんこの里	どろんこのさと	中心区域
34	ナフコ	なふこ	中心区域
35	宿ステーション	しゅくすてーしょん	中心区域
36	永田	ながた	中心区域
37	山角	やまずみ	中心区域
38	波佐見病院	はさみびょういん	中心区域
39	焼野	やけの	中心区域
40	つるしば	つるしば	中心区域
41	井手ノ元	いでのもと	中心区域
42	農村環境改善センター	のうそんかんきょうかいぜんせんたー	中心区域
43	はさみ温泉	はさみおんせん	中心区域
44	太郎丸	たろうまる	中心区域
45	友成	ともなり	中心区域
46	笹渡橋	ささわたりばし	中心区域
47	今熊	いまぐま	中心区域
48	鴻ノ巣公園入口	こうのすこうえんいりぐち	中心区域
49	下内海	しもうちのみ	佐世保嬉野線沿線
50	永尾山入口	ながおやまいりぐち	佐世保嬉野線沿線
51	稗の尾	ひえのお	佐世保嬉野線沿線
52	永尾山	ながおやま	佐世保嬉野線沿線
53	上永尾	かみながお	佐世保嬉野線沿線
54	猪牧	いまき	佐世保嬉野線沿線
55	大日	だいにち	佐世保嬉野線沿線
56	内海	うちのみ	佐世保嬉野線沿線
57	三股入口	みつのまたいりぐち	佐世保嬉野線沿線
58	上皿山	かみさらやま	佐世保嬉野線沿線
59	皿山	さらやま	佐世保嬉野線沿線
60	長野入口	ながのいりぐち	佐世保嬉野線沿線
61	米の山	こめのやま	佐世保嬉野線沿線

停留所	名称	読み	停留所が位置する区域
62	川内	かわち	佐世保嬉野線沿線
63	万年橋	まんねんばし	佐世保嬉野線沿線
64	宿	しゅく	佐世保嬉野線沿線
65	下宿②	しもしゅく②	佐世保嬉野線沿線
66	県境	けんざかい	北東地域
67	上小樽	かみこだる	北東地域
68	中小樽	なかこだる	北東地域
69	下小樽	しもこだる	北東地域
70	小樽改善センター前	こだるかいぜんせんたーまえ	北東地域
71	倉谷	くらたに	北東地域
72	小樽グラウンド入口	こだるぐらうんどいりぐち	北東地域
73	上境野	かみさかいの	北東地域
74	境野	さかいの	北東地域
75	上野々川防火水槽	かみののかわぼうかすいそう	北東地域
76	上野々川	かみののかわ	北東地域
77	久保田製茶園前	くぼたせいちゃえんまえ	北東地域
78	孟宗谷	もうそうだに	北東地域
79	野々川公民館前	ののかわこうみんかんまえ	北東地域
80	坂口	さかぐち	北東地域
81	平田	ひらた	北東地域
82	平越	ひらごえ	北東地域
83	ダム住宅入口	だむじゅうたくいりぐち	北東地域
84	熊野橋	くまのばし	北東地域
85	坊辺田	ぼふた	北東地域
86	田別当	たべっとう	北東地域
87	波佐見有田 IC	はさみありたいんたーちぇんじ	北西地域
88	折敷瀬団地入口	おりしきせだんちいりぐち	北西地域
89	内ノ波	うちのは	北西地域
90	内ノ波会館前	うちのはかいかんまえ	北西地域
91	浅井田	あさいだ	北西地域
92	折湯グラウンド入口	おりゆぐらうんどいりぐち	北西地域
93	鳥越	とりごえ	北西地域
94	田別当口	たべっとうぐち	北西地域
95	下湯無田	しもゆむた	北西地域
96	西	にし	北西地域
97	瀬別当	せべっとう	北西地域
98	井手ノ原	いでのはる	北西地域
99	不動佐入口	ふどうさいりぐち	北西地域
100	畑ノ原入口	はたのはらいりぐち	北西地域
101	畑ノ原	はたのはら	北西地域
102	上不動佐	かみふどうさ	北西地域
103	百貫	ひゃっかん	北西地域
104	つつじヶ丘	つつじがおか	北西地域
105	鷹ノ巣	たかのす	北西地域
106	江ノ木場	えのこば	北西地域
107	広瀬原	ひろせばる	北西地域
108	峠高架下	とうげこうかした	北西地域
109	中峠	なかとうげ	北西地域
110	峠	とうげ	北西地域
111	東峠	ひがしとうげ	北西地域
112	上中尾	かみなかお	南東地域
113	中尾展望所下	なかおてんぼうじょした	南東地域

停留所	名称	読み	停留所が位置する区域
114	広海	ひろみ	南東地域
115	ウルド	うるど	南東地域
116	大鬼木会館前	おおおにぎかいかんまえ	南東地域
117	鬼木改善センター	おにぎかいぜんせんたー	南東地域
118	山ノ上観音堂	やまのうえかんのんどう	南東地域
119	山ノ上	やまのうえ	南東地域
120	西ノ川内	にしのがわち	南東地域
121	鬼木プール前	おにぎぷーるまえ	南東地域
122	谷源寺	やげんじ	南東地域
123	東中ノ原	ひがしなかのはら	南東地域
124	観音堂	かんのんどう	南東地域
125	桑木	くわのき	南東地域
126	下中ノ原	しもなかのはら	南東地域
127	上井石	かみいせき	南東地域
128	井石公民館	いせきこうみんかん	南東地域
129	金屋神社下	かなやじんじゃした	南東地域
130	上締集会場	かみじめしゅうかいじょう	南東地域
131	清代溜池	せいだいためいけ	南東地域
132	平田	ひらた	南東地域
133	中締集会場前	なかじめしゅうかいじょうまえ	南東地域
134	中締	なかじめ	南東地域
135	金屋公民館前	かなやこうみんかんまえ	南東地域
136	下締集会場	しもじめしゅうかいじょう	南東地域
137	下締	しもじめ	南東地域
138	初平	はつひら	南東地域
139	上木場山	かみこばやま	南東地域
140	下木場山	しもこばやま	南東地域
141	木場山	こばやま	南東地域
142	新釜	しんがま	南東地域
143	生峰陶苑前	せいほうとうえんまえ	南東地域
144	林道入口	りんどういりぐち	南東地域
145	臼木	うすき	南東地域
146	敏彩窯前	びんさいがままえ	南東地域
147	皿山役所跡	さらやまやくしょあと	南東地域
148	上登窯	うわのぼりがま	南東地域
149	郵便局前	ゆうびんきょくまえ	南東地域
150	下中尾	しもなかお	南東地域
151	中尾山入口	なかおやまいりぐち	南東地域
152	橋ノ谷	はしのたに	南東地域
153	下橋ノ谷	しもはしのたに	南東地域
154	金山住宅入口	きんざんじゅうたくいりぐち	南東地域
155	平瀬	ひらせ	南西地域
156	波佐美神社（のんなっせ）	はさみじんじゃ（のんなっせ）	南西地域
157	小鳥居病院前	ことりいびょういんまえ	南西地域
158	柳谷	やなぎだに	南西地域
159	梅高野	うめのこうや	南西地域
160	河蝉橋	かわせみばし	南西地域
161	協和公民館前	きょうわこうみんかんまえ	南西地域
162	協和団地	きょうわだんち	南西地域
163	屋形ノ尾	やかたのお	南西地域
164	天池	あまのいけ	南西地域
165	長原集会所	ながばるしゅうかいしょ	南西地域

停留所	名称	読み	停留所が位置する区域
166	高平池前	こうびらいけまえ	南西地域
167	辺後	へご	南西地域
168	原田	はらだ	南西地域
169	長野	ながの	南西地域
170	甲長野公民館前	こうながのこうみんかんまえ	南西地域
171	皿山公民館	さらやまこうみんかん	南西地域
172	窯技センター下	ようぎせんたーした	南西地域
173	稗木場公民館	ひえこばこうみんかん	南西地域
174	泉団地入口	いずみだんちいりぐち	南西地域
175	泉団地	いずみだんち	南西地域
176	丑の助様前	うしのすけさままえ	南西地域
177	神林橋	かんばやしばし	南西地域
178	天満宮前	てんまんぐうまえ	南西地域
179	小野	この	南西地域
180	百堂３つ角	ひゃくどうみつかど	南西地域
181	平野公民館	ひらのこうみんかん	南西地域
182	平野	ひらの	南西地域
183	山口	やまくち	南西地域
184	森	もり	南西地域
185	立山	たてやま	南西地域
186	牧ノ内	まきのうち	南西地域
187	尾崎橋	おざきばし	南西地域
188	迫	さこ	南西地域
189	大平	おおひら	南西地域
190	ホタル会館	ほたるかいかん	南西地域
191	中ノ川内	なかのかわち	南西地域
192	岳ノ本	たけのもと	南西地域
193	伊勢ノ崎	いせのさき	南西地域

（２）地方公共団体による支援の内容

本町は、チョイソコのんなっせ号の本格運行にあたり、下記の点について支援を行うとともに、運行委託事業者である相互交通（株）・（株）マユミ及び佐世保・嬉野線（地域間幹線）を運行する西肥自動車（株）との連携・調整などを行う。

■支援内容

区分	支援内容
AI オンデマンドシステムの導入	➢ チョイソコシステムによる予約受付・配車システムの運用
かわたな・はさみタウンバスとの相互利用	➢ 佐世保・嬉野線及びかわたな・はさみタウンバスの路線バス停留所を乗車または降車停留所として共用し、接続強化を図る。
その他	➢ 予約受付における社会福祉協議会・観光協会との連携・調整 ➢ 企画乗車券（回数券、プリペイドカード）の導入、キャッシュレス決済機能・バスロケーションシステムの導入、町の観光施策との連携策、公共交通マップ作成・配布等の利用促進策に関わる取組支援を行う。 ➢ 波佐見町役場を待合所として開放し、快適な待合環境の確保に向けた支援を行う。

（３）事業の目標

本町の地域公共交通計画で位置付けた「基本方針３．支線（フィーダー）軸の再編」の実現に向けた数値指標を踏襲し、「予約制乗合交通の乗合率」を数値指標として下記の目標値以上の達成を目指す。

■事業の目標

目標指標	現況	目標（R12）
予約制乗合交通の乗合率	1.5 人／台（R5 年度実績）※	2.0 人／台以上

※1：従来の運行形態による R5 年度実績

（４）事業費と調達方法

補助金等については、名称も含め現時点（令和８年３月現在）で想定されるものを記載する。

■活用を予定している補助金等

路線名	活用を予定している補助金等
チョイソコ のんなっせ号	・地域公共交通確保維持改善事業補助金 （利便増進事業に基づく地域内フィーダー系統補助）

■事業費と調達方法

運行収入		1,225 千円
運行経費		19,509 千円
収支合計		−18,284 千円
	公的負担額（合計）	18,284 千円
	国	9,142 千円
	県	0 千円
	町	9,142 千円

（５）事業の効果

本事業は、地域公共交通計画に位置付けた「基本方針３．支線（フィーダー）軸の再編」を実現するための事業として、下記の事業効果を見込むものとする。

■事業の効果

事業の効果	再編前	再編後
予約制区域運行への再編及びドア・ツー・ドアサービスの導入による利便性向上	自宅送迎無し	自宅送迎可
予約制区域運行への再編による町内の公共交通空白・不便地域の解消	一部エリアで 空白地域有り※	町内全域を カバー